

進路だより

群馬県立しろがね特別支援学校

平成29年 9月 22日 (金)

◆高等部の校外就業体験について取材してきました。



らいず



県立障害者リハビリテーションセンター



すずしろ

★ 校外就業体験に参加した生徒のコメント

Aさん「グループホームから実習先に通いました。通勤ではバスの乗り換えがあり、緊張しました。

実習先では、ホチキスの箱入れやクッキー作りをしました。」

Bさん「今回が2回目の実習でした。卒業後は、ここに通いたいです。そして、バイクの免許を取っ

て通勤したいです。仕事が丁寧で真面目にやれていると、ほめられました。」

校外就業体験先一覧

県立障害者リハビリテーションセンター、光明園、はこべら、館林市地域活動支援センター、すずしろ、水土舎、ふじみ野、げんき、ホープガーデン前橋、リベルタ安中、アトムフリート、なかま、らいず、ワークハウズドリーム、ウエルク高崎、のぞみ、ビリーブ、(株)タイズ、地域活動支援センターあずま

★ 中学部の生徒の就業体験の予定

中学部は、校内・校外（県立障害者リハビリテーションセンター）ともに10/30～11/2に就業体験を行う予定です。

◆学校見学会を開催しました。

『サンデンプライムパートナー（株）』『(株)栄久』『スバルブルーム（株）』『(株)ジンズノーマ』の社長さんや職場適応援助者さんを迎え、高等部生の作業の様子と教員の指導を見学していただきました。事業者さんから「手順通りに作業する」「失敗しても隠さない」「食事・トイレ・着替え・早寝早起き・お風呂に入る」ことが大切です、というお話がありました。

◆（株）吉川油脂に就労した先輩と社長さんのお話を聞きました。

4月に就労した先輩は、「グループホームから休まず通勤しています。同僚と休日にカラオケやバーベキューをすることもあります」などと卒業後の生活を話してくれました。社長さんからは、「仕事に休まず来ているので信用できる。入社当時に比べ、できる仕事の種類と量が増えた」とのお話がありました。在校生は、質問したり、歓談したり、お礼の言葉を述べてプレゼントを渡したりしました。勉強になる、そして、楽しい時間を過ごしました。

◆お知らせ パンフレットがあります。ご希望の方は担任か久保田までお声かけください。

「伊勢崎市 障害者基幹相談支援センター」「余暇活動サークルマップ」「障害者就業・生活支援センター メルシー」「大出学園 若葉養護学校」

就労移行・・・「ふらっとにしきの」「ジョブトレしんまち」

継続支援B型・・・「ファーム・ポルカ」「ガーデンタイム」「さくらの丘」

継続支援A型・・・「アプローチ」